



緑に包まれたVILLA de MUI。A号地(右手前)から順にH号地(左手前)まで、テクノストラクチャー工法を採用した分譲住宅が並ぶ

VILLA de MUI nago

木・鉄の複合梁で台風や地震に強く暑さ・湿気にも配慮した快適な住宅

沖縄県名護市に誕生したVILLA de MUI nagoは、外国人向け住宅の売買・賃貸を手掛ける不動産会社、株式会社ダイナスティーハウジングが開発した新しいまちで、高い意匠性の分譲住宅8棟が建ち並ぶ。沖縄では台風や湿気、白蟻対策が建物に求められるためRC造や軽量鉄骨造が多かったが、近年、木造に注目が集まっている。VILLA de MUIでは高強度の木・鉄の複合梁「テクノビーム」を使う「テクノストラクチャー工法」が採用され、広い無柱空間のダイニングやワイドな間口の駐車スペースが実現。台風・地震に備えて

建物の強度を緻密に確認する構造計算を全棟に実施し、気調換気扇(熱交換形)・発泡断熱材で湿気対策もクリアされた。

株式会社ダイナスティーハウジングの担当者は「耐震等級3、耐風等級2の強度に加え、暑さ・湿気に強い木造の良さも併せ持ったテクノストラクチャー工法は沖縄でますます採用されていくはず」と語る。パナソニックリビング九州株式会社は施工にあたって外国人の職人も採用。木造建築技術を伝えるとともに職人不足の解消にも取り組んだ。今回初めての元請事業の経験を活かし、今後も沖縄の会社などと連携して今までにない分譲住宅やまちづくりをめざす、としている。

VILLA de MUI nago

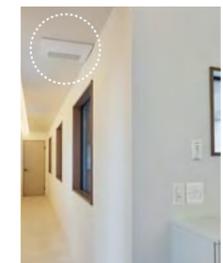
所在地／沖縄県名護市為又
事業主／株式会社ダイナスティーハウジング
設計／株式会社採建築社
施工／パナソニックリビング九州株式会社 沖縄支店
竣工／2024年2月
建築工法／テクノストラクチャー工法



木・鉄の複合梁「テクノビーム」の強度を活かして開放感のある大空間のリビングが設計された



システムバスルーム「オフローラ」



気調換気扇(熱交換形)



[EV・PHEV充電用] 屋外コンセント



耐風を考慮した上で大開口を実現したE号地のガレージ



木の梁を軽量H形鋼で補強する「テクノビーム」は台風や地震など一時的にかかる大きな力に強い

主な納入設備

- ラクシーナ
- オフローラ
- シーライン
- アラウノ
- LED照明器具
- ベリティス
- 気調換気扇(熱交換形)
- [EV・PHEV充電用] 屋外コンセント
- 外壁材 親水コート・光セラ(ケイミュー株式会社製)